廣 부러

東罷 9 大同擔任宮事 (20)二名式派出 Givi

施行当事

日電) 東中鐵 日午前十 0) 問 豆共

에 上何等具體的决定の되コ라 假定的草案烏審議が一故三米週の

夷 四國公司 本公使館の分英、米

合図會議に慎重や態度三岁

日本의新 何頭 스 廿阳

4年三家

施必要條

委員會의旧答

し氏量訪問하고

答過おおけて可由

國側の対도至急が駐電上任命되吹け立正式の(北京電) 露國代表

号 買 하 야 收

「曹観氏と孫洪伊の司 서

의

||州『巫丛叶三』 港の分巨大か

京十九日電) 日 識

第四十

件件

貿易商의陳

第四二十日列公布한叶日司 (東京電)

官長의任用急現行法平如可自由任警視終監、繁保局長、貴家兩院書記 文宮任用令改正案中の法制局長官 用으로割가又或事務次官叫如司資 (東京電)

克의金貨

列七条然反對하는故豆當分間保留

(東京電) 農商務省の近々製鐵 製鐵所雖計劃

(多賀軍) 海藻威の分十八日鳳如左から己 展31一大郷鐡所憲作書方針の中日郷鐡事業高統一하の完全立年官半 所言民間の開放かに同時の民間の 海蔘威州

際の日露交渉の正式の豆成立がの國内法の改正되지かりも四部を設ま水等免えより次のり露國官をの日本人舎店待むの露西距革命の理想の適合むの豆思性がに 在留邦人皇窮坦の極度の達한此

叶云々 有名無實忌邦人の 渡米範圍 無實忌郭人の依顧えひじむの8年本人の極東露西亜3

經濟問題の對かりと今日現狀のピタ目の至力多い登出の中

ビー各方面の中困境別在がり相

對

すい

に

力

で

重

要

立

使

命

の

お

ト

で後 早 三 問題 真 詳細 で 研究 お 引

(大阪電) 取締嚴重

領向のの気合の早自己が赴任後称来の經營方針の不足放所的の

●政府の照察が炎ロリ如左回答の扱の野がの質問の有む故豆比嗚米 大阪府外事課에名に 總監京城發向

亭不拘が立一般日本學生의上陸、米本土布哇の分に旅祭의有無

中長官의留學

者が吐上

施及下腸外刃出迎並和田嶌南知事庶務部長、新任小河秘書官、山田(釜山電) 下岡政務總監の守屋

中前八時人港

九日参山の州

教手中ごは相當党被害に免党へ召け、日党は此の對から關係當局者の

一番別見が立同九時十分後列率空京 一番別見が立同九時十分後列率空京 一番間記者等3日辺を受せ後の即時

のリダ河事校署勿輸がコ盟休事際伏冠が島思考オピの数个なご

今回職會差通過が

比量依が今米政府に學生ご留學可

卫宏々

大同江口

ウンストルック では、 一年の では、 日本の では、

各方面의意見き 問하ヱ方針决定 **言寄附하지아니か円到底引急設営下灣算狀態로に請願施設豆施設費**

支出の記さいで云々

华萬一의旱災救済策의道地方費

の以上十今日の外分に全時初面

在むら足今日의治績の足分朝鮮本の足足朝鮮統治의創業時代の以來ガタイ數年過經過空の以日 おい情変 かい会 世日日日韓合併

恩賜金利子呈

画言失から休紙み同様の母リ最近

の中ダスミス総督의輔佐役の民統治上意見が決め引かけ自己に 階級平各方面의窟見の宣言に後の上の中自己に朝鮮の赴任めらる 皇子の駒兜が望上ツム十今日の全力을中望なびの中 在野當時の 口事態左變が炎ム以刀赴任 懲人及哈爾賓、大連、奉天長寮等地漸次其價格の騰貴め야京城在住中

47の努力がと中3、四十七日現在移つと印刷物学配付かの農民舎慰撫がの上印がの発民舎慰撫がのおり、日本の不過がと降雨がの気は、日本の不過がと降雨がの気は、日本の不過がと降雨がの気に、日本の不過がと降雨がの

被害ア最甚可地方の水利組合地域 東

本舗

堂大

島阪

高僑盛

大堂本

販賣が品切除上直接本舗上注文하시오

特

十 日 弘 五分四日 分 图

一般が円現在移秧习次三枯死의修運 R 51印萬一二十五六日外지旱天の機 出北報恩地方의一萬三四千町步 iii 展北大邱를中心の空型表萬町步 全南羅州平野約六萬町歩 全南羅州平野約六萬町歩 は 全地全州平野が高敞 秋安島中 河 牙山 天安方 中華条条内院의議員号の反帝國主義の大勝盟治療起めの歐亜の被壓が追民族。聯合がマニズの與否なり、選及成為スの中、自國の以外統一知選のの以上進行の完全当長 異けた點のの次の引き

面의二萬七千町步

叉三短靴十一 基수短靴九

◎辯澤田順次郎先 生著

北叫小三地方の以答後なの實三済単災地方中水田舎木位三かご会

內務當局者 談

一讀解决印鑑。得時中 의 新研究

12.65 年度 四大射洋裝管購入

大與洋靴工業所

大破價豆大賣出 **双도編上十三**

京城府貫鐵洞三番地 地方注文大概

大阪三品市 000 1 1 00 1 1 1 111000 二四〇〇 定 成の十先限の四十五級の三俄然回 经门高報는前節列世四早耳筋의 限ら不成りい先限ら六十五銭ら渡めら敷派の手端米号準備ヲ難・節二十五銭の情電ら伴め立當中、鞏固む買策平にと地方の廻着の第三節(阪地四節二十九銭の豆」勢已は四地場有力筋のの及の筋・ ○資外底堅의繁星亦五十九錢○|의天俠次第畳中母左右冒倉로推測8件하고當中兩限으不成の中先|中ご可なら로騰落의分岐に土用後第五節阪地七節〇四錢인連節織|天도하ゆー張一弛의現勢景星하と 二一 安高止初 節節公價價價付 **導機が立當中兩限0字成이나 岩五十九銭 0 星小溶から** 一個性質点 **行米豆取到** 阪地九節九十四錢인 錢の豆突然跳返하け マニニニ デ ナナナ デ ・ ニーニー 圓四十五錢 圓五十一錢 圓七十九錢 一圓五十九錢五十九錢 全止かり、砂柴銀金星が「ユニなくならい機能の一角を開発を受ける。 これ 一角 と前の不足り取り有なり 三元分野の中限、南朝鮮方面が入り増出りのいるであり、一般の東京を受ける。 然便服なら目標でおら既可買占な お買継ぎ子なら現象の中環境の間の と明一時費方針音像をフィー 兩後引 一方の豆と呼吸的大保勢量演がと 第一節 八月末 八月末 現物激良 第四面 派是極力買防합으로도되為二十 川口次第列依かの合理に召り 三七九八 三月月 三末中末 四五、大〇〇九、三人七、九〇〇九、三人七、九〇〇 ▲二司十四萬石以 景が安け▲ユ母면 延取引 八月末 三、40 (十九日前塔) 同神力 (十九日前塩) 八千石 石 門面 誉。 ● 五圓五十级 ◆ 五圓五十级 ◆ 在國의各處藥店的 物の20分長本院の豆直 物の20分長本院の豆直 東京市芝區田村町一八 東京市芝田村二 東京市芝田村工二番 田村工二工番 元 毛生がた 二圓六十 料藥空 博士의藥 **우** 日 号 や 活 潑 我等や第二國民の呼品 알 対 毛用 胡 요 專 兒 1/1 우리들은병글병글 我等의友內學計門遊計引 ホシ小兒下 ホシ小兒下痢止 ホシ小見胃膓薬 ホシ小兒袪痰薬 ホシ小児風薬 ホシ小兒疳の藥 ホシ小兒虫下 閣 (6金 2 用實用 品質優秀 各 價定 錢 十 京城堅志洞六〇 特價八 二十五國 翻實

定價一圓△送料十一錢(要先金)

路獨府號京 堂 鍾 文 宝 ·番六九人門化》

信

電話光化門一七七・振春京城八二五五半 圖書 株式會社

一覧日の一伊二一ノモ ストンムト 単世界でん

仁川の「スート」「不包全の「順変九」如小司の司中司の日前的いから」の日出上的ペプト

(早や今や吹り

좃타)....

♦

臨時政府의

職員慰

母状世界(深な)

나간심원일으후일곱시

靜岡の暴風雨豆 丈哥砂山突

晋설外

정디

수ル
出
は
あ

일시당지 당보) 모래 中出ったるの

의 俞鎮弘

으로당역导州월을바닷는데 안에 逮捕丘やい

旦分十三部石谷列分名 いあるのの

守知れひと

の対

軍資募集하き

檢事の論告가懲役三個年

虎。公判

冶毕일대斗牛호를於저보

군자금을

청구하다가잡힌일

地方法院可開任

% 対足 は (西門

是(四年)

십日오이당하

風

羽

들일 산남다방에

八音季하지못하다

(競展源點) 石田

作らヨダムレ

参写中の上が日

면보에의

公スロビコ

十口引(輔)

五口口(耗)

三南地

십岁일오후네시정에정

ご起에分とから 引起

昨点暴風

-壤。豪雨

帶の七

라그입

岩泰爭議의同情

동청금이 사밖에서답지한다 십이원을거두万보北

장으로지금잇는일이 金田線)の行うへ信の

私 付り 乙口 吟 年り 의용단원된사령과 ユ 早 込 巴 用 民 의부친과매우조

안이요— 太阳의원인이 **零심を外れが明**

列로対や民場のひ **지と針个智立好**

けけ会

残ヒル

小野の足び入り子のいなり日

対合の上

되어

火川 召叶 口 か 기

**台州
되
外
ム
内
の
も
(
漁
船
)
の
干
(**

안이하면 중신할수

獨立運動

리다

タム田小

は(全南) むて(売島) のメレスト

기라손해도점지

電信電話杜絕

完島

E

ですび上の己
ブ
景
玉
り
身
단

保安 飛行機可新記錄 気心の見 이 고려

1年(文権第三四)空には、1年(文権第三四)空

の対ななの

日本人を基づける日が昭中なりは、中国のは、中国の大学のの日本の日本の一世の大学の一世の大学の一世の大学の一世の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の一世の大学の一世の一世の大学の一世の大学の一世の

江界地方の

西市(中国四层)

コロシの

신성이 2 り、외투の小野のなの母を資本

京の

재작십世紀오윈 郵便。奪取

政立[®]計劃 思くなめ

야는 지식에 明事務所)量にコ **毕别의四年**山世 에서처음생기는 期)号川はエスでおばらじ(資金 善な目が兄 口思がなべ 公仏のい 善予りから 言句らびがな(夜間開 門)。即は民世界仏仏世口のステ叶 「な官フペース(自由大學創立假 -

첫 발기인삼시외에 전성에 있는 지유 발기인삼시외에 전성에 있는 지유 は不可分上 の失過子が 込をから 설의왕으로 사십명인이 ライコドスなら おいか回中と回 気空되り

우日七盃社員等間 그뒤에상주군읍내(尙州郡邑內)죠 古炎(餓閑職) 의 多言為子的否長人の王金公員以出 집에도간일이잇

의집에가치

巻子がいフ

二天创分

의心天皇二次使出

远尽哈州(同邑内) 五名三(趙黻朜)

十四日 두변증사 의변론이

스円 望起에子音写实冠

可刻紀(李會源)

域でしたのではられて 도일이 민호에대한심문을마치고보석증에 민호에대한심문을마치고보석증에 인도미 기인(李基仁)을를터 원고 보석증에 이 현옷 일이 리모의탈파를님이업됐고즉시 에입고 검사로부터 핀호는 징역상단에 리 기인은 강역통개월에 최하야 달나 기역된 근구령이 있었는데 변호사석으로 리가지 도건을들어 열립한 변론으로 리가지 도건을들어 열립한 변론으로 いかが智者と いかが智者と いかいれた

會壓迫彈劾演說會是開催的

停止하고追後サイ

一般表記

言論

京

城

町

四二

工業會 主催 朝鮮日報社

二十十九日日 宣傳 廻

團

後援

曲に砂粒金峰のドラ回の窓市画市

學生青

年必要

學友庭球團의

連戰連勝

昨十九日着京

世の世次の日の大男の世界中央の十十年

入하呼次十

姜達永 金属素 格 趙鍾岳

수월천부러개최된시대일보〈時代日報〉지본국장하의는재작일이도 支分局長可決議 重態中の H

역상에서 아래와가루질의아(洪璐 작업무등학양판사건(洛陽館事件) 학일아층에 보던교진정원(曹天徽 의로서대문정무소(西大門刑務所) 의표한이라는데당일에질의한질의 출우이되는데 김영보씨는 한일된 한일이라 와깃터라 보이 아래와깃터라 부리[페성(肺線)가다루니다는명이 나이아래와깃터라 보이 사이의 하나 이 나이아래와 깃러라 보이 나이아래와 깃러라 보이는데 기를 보이 되었다.

豊山問題『波瀾險惡

三三三二〇

夢虎 明齊 相類 ▲ 烟二 奎明 明 學 學 銀甲 和源 ヲ ニニ 勝 ニ ニニ

일변으로는검사국으로넘기는빗 일변으로는계 속하 子子かとり

年源 翻 苾 慶永 伯 進 和 甲 次 点 三 三 〇 一 〇三 二 二 區

전집을나간호로()들동안이나중점이 단차되다주든지 어느곳에 있다는것 하 ユ コポ岩(高在風)以豊田小豆 ▲人出委民会の物団可列分 (人生의嚴肅

總用包

四十錢

**お
突
ム
い
事
情
の
依
お
い
當
分
間** や內外各地の内一齊的言論集 七月二十日号期하り朝鮮民衆 集會壓迫彈劾會 려 可计만与工好图入不见之间或引让 时十▲二왕小杨心口古野位上海。 해즐가 변리를 나릴가하고야단이 왕합이낫스나함이지의보이디지한 만도 돈이었다 중을디자이라나데 清新郵供並

、獨立軍 廿六日 開城二十日 大邱 講演 廿八日平壤

冬三旬叫り一苦學生豁須喜い見が中職が中此苦學生。今 離親城栗城第が「担勢負役等千辛萬苦養抵敵がい荒野」の日前が「正確か方針」。 これの こうしゅう しゅうしょう

京城府南大門通一丁目一七

七

未知から 光々한大廊中の分方向舎ネス라 立苦筋みそ心の豆琢海の三 出帆が吹스叶浩渝が寒寒の徑撓が蛇を 一定 優(四)十一錢(一一錢)料、九 錢

生의業を求かいせ血熱男兄と來かみ

◎實習生大募集!

大 二三二三 三 二 元 補 〇 三 〇 〇 二 三三 二 光 〇 〇 〇三三三 〇 〇 一三二三 今町佐永 朴朴 金金 朴權 敗 崔李 李金 曹金 朱金 崔崔 朱金 鄭張 州 徐孫 車殿 金李 徐孫 金金 李許 金李 李千 授業科 目 格 募集期限

Ö

• • 授業期限

中、陳列場の必要 四級世家庭の必要 百燭光同一個李銭で、「陳列場の必要 四級世家庭の必要 百燭光同一個李銭で、「陳列場の必要 四級世家庭の必要 百燭光同一個李銭で、「陳列場の必要 四級世家庭の必要 石燭光同一個李銭で、「東列場の必要 四級世家庭の必要 石燭とは十燭万至 一、「東列場の必要 四級世家庭の必要 石燭とは十燭万至

菊花、梅花、牧丹、藤、朝顔花、形々色々の豆電球母の習る日

刊票粉末の3一試用包 次第見本品及說明智進星) 地方特約店及男女外務員大寨集)。返信料五十三錢深付申込 **赤和色** 寅 十五錢 登画の3三派版 分百至三三派版

安城副業獎勵會 二二四五八

振 若 京 城 一

京城南大門通一丁目三〇〈黄金町辻北角〉 ◇大歡迎的大愛用◇村流行의優良型◇最理想의優良型

神士諸氏의愛用品とは上品白戦!破格安優の大提供!

¥		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	音	四 =	F -	- 第	Ş			40,				報		-	H		-		詳			钥						七年:	E †i	正大	April 1		「認 り					四)
田のい宜傳文等印刷配付から費、間の初争の宮山光陽繁祭署の対呼配促進山二首職者の川交渉의件、出砂期會の、光陽勞農會幹部 金完配の一定傳文等印刷配付から費、間の初争の宮山光陽繁祭署の対呼	一つ山王大神崇拜者の川野の小覧 三不應むの豆腐小作人叫新小作人 一、馬山近山ののご迷信的崇神教 者又に新小作人の川敷水変渉がいる変異才幸食の名	5移動好の三光場券最高幹部外金人公課金号濫捧が立小作権を無理	一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁 一丁	別性の件(馬山)		(路山)		《헌事項中全世界人類의軍要的關係的事項中全世界人類의軍要的因為	地方可愛展叫繁榮可一助豆夜市場「一同教堂内の分講話言開始が突に地方可愛展叫繁榮可一助豆夜市場「一同教堂内の分講話言開始が突に	紫教堂州劉育外が司日下午九時19日外本月十五日の忠府瑞山郡郡3山郡郡山郡郡	天計 模様の中日日(米陽) の 対開催 日總會の 總代 豆出席 む状	すいあい作人の1歳和9態度言語は「耶穌激監理司金裕淳氏 七去五月分のする」「「明明」「明明」「明明」「明明」「明明」「明明」「明明」「明明」「明明」「	対信果多數社費用記引の引情害が おはまず	「作人の敗訴み交合の三傷小作人の「場設施・宣完全対成立討論定の三國外作人の敗訴み交合の三傷小作人の「場設施・宣完全対成立討結果昨年の一部グス対の「ま六月二十七日の第小		一説明が口選小作人の無過失む小作(全南谷城郡竹谷面長李鍾安氏と當一」武の對かの現代勞働問題言充分の「一个一个一丁」、力・計・一	玉龍面小作會幹部已新小作人鄭時 一	一件の對から順天支離の分訴訟急繼時期處場中の日出地主金學漢と無過失む 一般可觀覽の供える計劃中の日日	小作人)李甘浦間の占有權回收事 市民의納凉・言爲から夜市場邊の臨己の原告(新小作人)鄭時武、被告(舊)の名このの不屈み立夜市의繁昌平気	光州地方法院順天支總の分保争中、品質出高三零星が875中経管者側での一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学の一大学	当小作人 ⇔ 赘 訴 類 新小作人 ⇔ 敗 訴 □ 5	四判决	基督教宗旨外分離的口新教育 (1)未群四(定州)	一一、大正十二年三月에本校主義壹學年繼續一二▲實業五▲激員二▲增樂教室可燒失되叶 三▲東京留學四▲中國留學一▲五	一、大正八年三月の(三一運動)右 二六▲死亡一一▲木年の卒業生製	下、大正六年十一月の数室(七十 公東五▲数負五▲實際四○▲末群 ロー、大正六年十一月の数室(七十 公東五▲数負五▲實際四○▲末群 ロー・大正六年十一月の数室(七)	丹豊合で交別を外す認可量を終す。 トリの四番:1人は小四番:1人する フラウン高等普通科、男女普通の1円は城専門の二一▲東京留事ニュー	● 養完基督教宗旨可依めら教育が大正十三年外以一三回州一九〇名三一二、明治四十三年十二月川本教主 二二、卒業者數及狀況」	可言受がけ 一	南 九 露領沿海州 二 海 八 中國南部州	南 三三 成 北 一 等途期 三	川郡 一〇 碧橋郡 一山郡 六 泰川郡 二	川郡 九 使川郡 一七 州郡 八八人 龜城郡 一人	一一、生徒就學郎別解人一名、日本人二名	一年 はい は 1 日本 は	(Medical Property of the Company o	野立者。李丹斯·白养行·羅宮 野立者。李丹斯·白养行·羅宮	、大正十二年五月の教館(一三)	9年、男女児童の「利物等者通数官」		問島事情幻燈會
土無から正遺縁ら歩のの餘策の無が浦東土無から正遺縁ら歩の中の餘策の無が浦東土無から正遺縁ら歩のと餘策の無が浦東	百餘圓の達めの後投會第一着事業・木油會量組織的の義捐金申込の一千八名二	3 G	同盟會所加盟하兴叶司라(仁川) 外如	がインコのは、	竹川印刷加盟		以からアナーがの方の多数のでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	第各地의旱災空一般農	漢泰(光陽)	洛林米日 智育部金昌第 金对同村鍾瑄 朴洙鳳 成鍾永 鄭容校增	勞働部金元限 朴準國金銀際仁川 底務部辛命俊 多期順和 多等武	2. 左外如から3. では、	別論朗讀が後諸般事項을進行が楽り臨時議長辛命俊氏司會下에分と	八日外光陽勞要節合會館外対開步農靑年會創立總會臺去六月二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	炒方 地 反 主 円 「角」	心回識が實習がプラ預定が父兄気	3] 精彩型子トーミージーになり、1篇から本月十五日早日各日では、18年の19月1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	溫突改良宣傳	三次定分次中日司(全州) 行急が開支局中の日間體の対後援みり 符号	半會、一新青年會、基督青年會其他 中婦	接中盛大党寄附の有めの成績の明 主義	原東氏と同校の寄附募集の高めの を開発地震巡廻かの去十四日全州で出 を開発地震巡廻かのま十四日全州で出	北間島東興中學校教諭申一獸朴職」三日の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の一門の	募集과	果校	(光陽)	一後로と改新が以外立答辯の有が作品を行う。	言訪問おユ無理なら言説明から朴地一叶本	全南 公司 二、三三一、公司三、九之 少时 日本	(大正十三年三月末現在) 渡っ物鮮人道別及男女別の立を奏み如む 「	児五分의一張の位むれず今の在版 其の をおいます。	のでは、これのでは、これのでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	「行券撤騰以後豆渡去者甚多かの充」 株式、後、落日増加が 日際去六月三日の旅 雑乱が二六、 入四八人の有句・火ム・山其 働き		一、在阪朝鮮人教・一次主ない。「大阪朝鮮人教」である。これが見ることでは、「大き」である。「大阪朝鮮人教」である。「大阪朝鮮人教」である。「「大阪朝鮮人教」である。「「大阪朝鮮人教育」である。「「大阪朝鮮人教育」である。	「推坐「対対別会や見犬を撃いがけ」資源を開発の政策を引きませた。 おいまい はいい はい は	1995年では「女子の一番がよっした。政府四人人の不過から「迷年帰加から、平北、リンスライドのリニアブラニ書」	日に正立年を引引に四六女に計二一平南中福町日本大阪の居留同胞是事が一江豚	「は、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の	歌像が生活の経過 R	工具
日午會五百個一木浦豹防組三百四一木浦豹製幼稚園三百四一木	而私立永興學校 木浦私立貞明二百圓 木浦私立儒達四百圓	《立書通學校、木浦《立小學校》 《公立書通學校五百團》 木浦女	行子支後録氏のプ語言なり左記	的女 氏 特 所 金		歌舞劇がつる子グ・全一幕語劇・コペット・全三幕日場	新期 新月可夜 全一幕	の円上場登略題と如法が中日	「人場外三背下が上邊、背上三二二種女座の夕童話劇大會 三日子	四日三十二日の東京	少年會州分三城文、永化두學來二十四日에	川州の童話劇	이方	2番字単六十餘年3号2番字単一十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	北東南の三三三工原道泉寺内所	日라(全州)	選定が後清雅が督槃会は三以	まあり19年間では、19年には、19年に	期から一般婦人界の献身的活獎勵から理論のユネスの宝賞	人의智識을向上4句立修道布	州三引吹三州世上舎即三叶が ――――――――――――――――――――――――――――――――――――	出席會員の百餘名の至めたとこれを設定総會言同数堂内の名明惟	(日曜)下午一時早已天道教氏人信徒의새로운運動으로表十 通學生	高砂町天道教宗理院の分三同・圓以上)。 (修)	から中の日は(職山) 時	하 o	外头三针鲨目外各里原及外线 郵校内的分溫突改良宜傳講話會是一社(老人)	月十四、十五兩日間同郡獨山四十八十四、十五兩日間同郡獨山四十八十四十二十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十	数のユ其餘に來到初のに就職「新聞」数のユ其餘に來到初のこれ。	夫者大概 - 諸位 三推想 か 三山 官 公 郷 学 状態	定備의同情の不堪が次を中一業 (大正三年)	イ人の共同宿泊の登場が其不潔。 の一戸芸僧得み吁二十人乃至。 實足	が非常量の背景が別先が斗道のいたので、一般のでは、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般には、一般に	Aの三般下級的の熱心の三勢 ・ 利利・	大者多大数に労働者の故区生 又には、生活状態 一味	49 10名 111 111 円板	九 20 三 三 121		10 11 元 10 品标		11人 大0011 17410 七十二 外上の大道 だん 108 八三 外子に
	早以足中三寶質本位の子中ソ心	第一良好き乳亡	第一玉皂为号使用하七分	第一利得。										章 室 (が、オープ		}	樂路を育果重素重視一个の実工・部立等形式の中二月気料・ディハを工材具距近名・単価等発作や壁口を川の	学家女育中防ます氏・テンジーをとき自己リ州1万三山三条川・11月川薫岡斗湾山下後町デ川野小共川町下州、東京のお子に高い、ツンニナー郡内の九個所の我務署室の分電気會社愛起人總會景開催。早ら三日で川、東京	生徒の感謝なら不已むけらら、関政の對かのと地方放い取扱が対して、これに対し、総合の一会群演氏の生徒の感謝なら不已むけらら、関が残止られば後を道、那の分として、一般に対し、総合は一会群演氏の生徒の感謝なら不可ない。	上의時種一座意案附が吹ら叶「官制變更多の中道改務課外郡財務」治郎氏八當選写吹中日司(仁川)「豫定の豆笠炎氏に宜寧普通學校の時價百」「ゾール、水子・デーリングは、「夏行が結果現仁川商議會頭吉田秀」展で設計	一位 一位 一方 17 「一工 京 元 次 7 日 12 「一工 12 元 12	静星社(老人様)二百圓(木浦) 庭の分映寫が吹き引動音の観覧人 リ川敷物協會の分と去十七日の臨一日間豫一部 一番岩見二始面基本金四百圓 拾六日午後入時早已當地禮拜堂前 イーノ 書来 むしし	韓岩鷄林公立普通學校各三台以近日同一行ら無事情報がい二 3 1 … 近次 勿 力が (元州) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	不浦成美會一百團・木浦壽星間道内各地豆巡回がの教育の最急、南資海方面の豆出袋が吹叶口引・地上		衛展 三 「三 郵便 配達」 「 三 一 定 川 活 寫 南 巡 「己土地言を 東 ー ー 三 船員 船夫	別 男 女 計 事員 ス ー 男 五日早日開始が875日一泊の五銭の踏氏が標子三年三月末現在27大阪) 観道軌道従 ス ー 男 五日早日開始が875日一泊の五銭の踏氏が帰		5 対永久を耐から者極少が以前、店員、「天」、「「三」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一」、「一	行物では、100mmのでは、100mm	い立七期段配の1質能能够更格。	分 相當が收入 角 対 対 対 対 対 対 対 対 対	プレートの一般では、「一般の一般を表現の一般を表現の一般である。」 「一般の一般を表現の一般である。」 「一般を表現の一般である。」 「一般の一般を表現の一般である。」 「一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一	「協介多社長の故忌在院總數」(前)(1917年)「投資報上八月一日早日實行习力に「加付的可2二四十大版の本人事」行前(三)「一)」「實行預期に來入月一日可引に叫話」又,思考尼	5、三部八不少が引其求験の苦下、指、縦、三、一、金、一、一、金、色、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	「大学の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の一般の	
						E					in validading	5000	at the second se	Sept Sept Sept Sept Sept Sept Sept Sept							日班(第八) 一	一選面知世浦	河一運面知世浦	洪川、横城、原州、京城等 記者表 道 一様 長木面事務所	裕來 	主教皇一運面事務所	爲みら本月十九日早日向「選定か吹小・2日黙位照亮爲要」「「日本」「宮町事務で」「「日本」「宮町下務で」「日本」「宮町下務で」「日本」「日本」「日本」「日本」「日本」「日本」「日本」「日本」「日本」「日本	局員二 巨	(南原) 社 出 記朝洋日報社	ででは、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、」」では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、」では、「一般では、」では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、」では、「一般では、」では、「一般では、「一般では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、」では、「」では、「	會寫計員	次に入己的氏のとう日後、このけ▲ことののないという。 では、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、この	梁基	「金僧食が立自己所有正。舎町以長がた、以の以中、▲湖之物、扇、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、東、	7. 財産教朴氏家がアイエー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	「丁)下午を背丘十一寸をかり下ひから、不らうの、永むり、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)、「丁)	ではいる。 ・ 日本のでは、 ・ 日本のでは、 日本ので	(多州) 中位古口中的外世已各个号的中日 · 村林 · 大	の情報を別のまた七九十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	「中語に改善」という。「「「「「「「「」」」」」「「「「「」」」「「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」」「「」」「「」」「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「「」」「」「	学)
20-2	牛乳에優越		母乳에代用			42.	Th	Infoint Clark Clark Common C	yprep yprep	ared in its	, T	ici	XO	SUC.	是大量用者 是大量用者	CONTRACTOR OF THE PARTY OF THE	不 銀大和 町		京城南大門市場			所書を開催	同住所一同住所	助羅里	調土	會長盧應	一選面魯助羅里魯助羅識習會開新節金級		· 有一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	一選面方縣里	同住所	同住所 一連面門洞里		本報順天支	後 赞 時代日報順天分局東亞日報順天支局	天青年	第一回南鮮原母野球大台	品優勝旗、叫口	年野球) 叫吸者	敗所	申 込 同二十二日々为 一日 七月二十四日头时三日間